



## 舞鶴医療センター便り 緑内障について

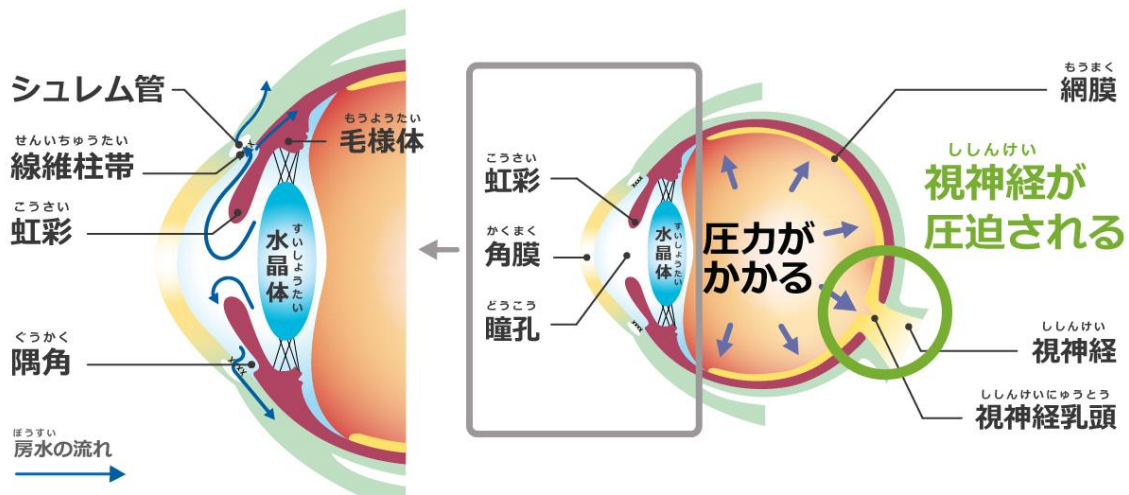


↓ 最近こうなってないですか…？



### ◆ 緑内障とは？

まぶたの上からそっと目をさわるとわかるように、眼球は空気をつまったボールのように張りがあります。これは眼球の中の圧力(眼圧)が外よりも高く保たれているからです。眼の中には、房水(ぼうすい)といって、眼の組織に酸素や栄養を与えたり、眼の中のいらなくなった物質を運んだり、眼の形を保つ働きをしている透明な液体があります。おかげで、体を動かしても眼球の形が変わらず、きちんとものを見ることができます。一般的な緑内障は、この眼圧が高くなることで眼の奥にある視神経(ものを見るための特別な神経)が傷つき、視野が欠けていく病気です。



### ◆ 治療法は？

緑内障の治療は、眼圧を下げることです。眼圧を下げるために、まずは点眼薬を使います。毎日きちんと点眼して眼圧を下げることによって、視神経の負担を減らし進行を止めたり、緩やかにすることができます。眼圧の高い緑内障でも、眼圧の正常な緑内障でも点眼薬の効果が認められています。「眼圧を下げる」ことが「視野を守る」ことになります。点眼で効果が得られない場合には、手術加療が必要な場合があります。

### ◆ 診察は？

眼科外来へお越しください。月・水・木・金曜日の午前中に来てください。

※受付時間は 8:30～11:30(木曜日のみ 10:30～)

散瞳検査を行いますので、検査後は数時間ものが見えにくくなります。ご自身での自動車の運転はしないで来ていただきますようお願いいたします。

また緑内障の診断・治療には視野検査が必須です。別の日の午後の予約検査になります。

(文責:眼科 酒井 克之)

発行元:舞鶴医療センター 広報委員会